

各事例の詳細について

平成 22 年 5 月 25 日
農 林 水 産 省

番号	確認場所	経営状態	飼育頭数	位置	経過等	検査結果 陽性 (25日判明)
201	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	24頭 (繁殖牛11頭 育成牛1頭 子牛12頭)	65例目の 農場から 南東約500m	・5月23日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、2頭に流涎等を確認 ・翌日、検体を動物衛生研究所に送付	2頭
202	児湯郡新富町	肉用牛繁殖	107頭 (繁殖牛46頭 育成牛17頭 子牛44頭)	200例目の 農場から 南約100m	・5月23日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・24日、立ち入り、3頭に流涎等を確認 ・24日、検体を動物衛生研究所に送付	3頭
203	児湯郡都農町	肉用牛繁殖	59頭 (繁殖牛28頭 育成牛2頭 子牛29頭)	182例目の 農場から 南東約250m	・5月24日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、2頭に流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	1頭
204	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	40頭 (繁殖牛22頭 育成牛2頭 子牛16頭)	128例目の 農場から 西約250m	・5月24日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛2頭の鼻に水疱等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、2頭の乳頭・舌に水疱等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	2頭
205	児湯郡木城町	養豚	2,119頭 (繁殖豚572頭 育成豚74頭 子豚1,462頭 種雄豚11頭)	115例目の 農場から 南西約2km	・5月24日、農場主から宮崎県に対し、飼養豚1頭の鼻に水疱を確認したと届出 ・同日、立ち入り、複数の飼養豚の鼻に水疱等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	3頭
206	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	9頭 (繁殖牛4頭 育成牛2頭 子牛3頭)	181例目の 農場から 東約450m	・5月24日、農協職員から宮崎県に対し、飼養牛1頭に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	1頭
207	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	14頭 (繁殖牛8頭 子牛6頭)	27例目の 農場から 南約300m	・5月24日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛1頭の鼻にびらん等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、2頭の鼻にびらん等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	1頭
208	児湯郡川南町	肉用牛肥育	157頭 (肥育牛157頭)	128例目の 農場から 南西約550m	・5月24日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛複数に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、流涎・口内のびらん等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	2頭
209	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	7頭 (繁殖牛4頭 子牛3頭)	180例目の 農場から 南東約350m	・5月24日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛1頭に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、1頭に流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付	1頭